

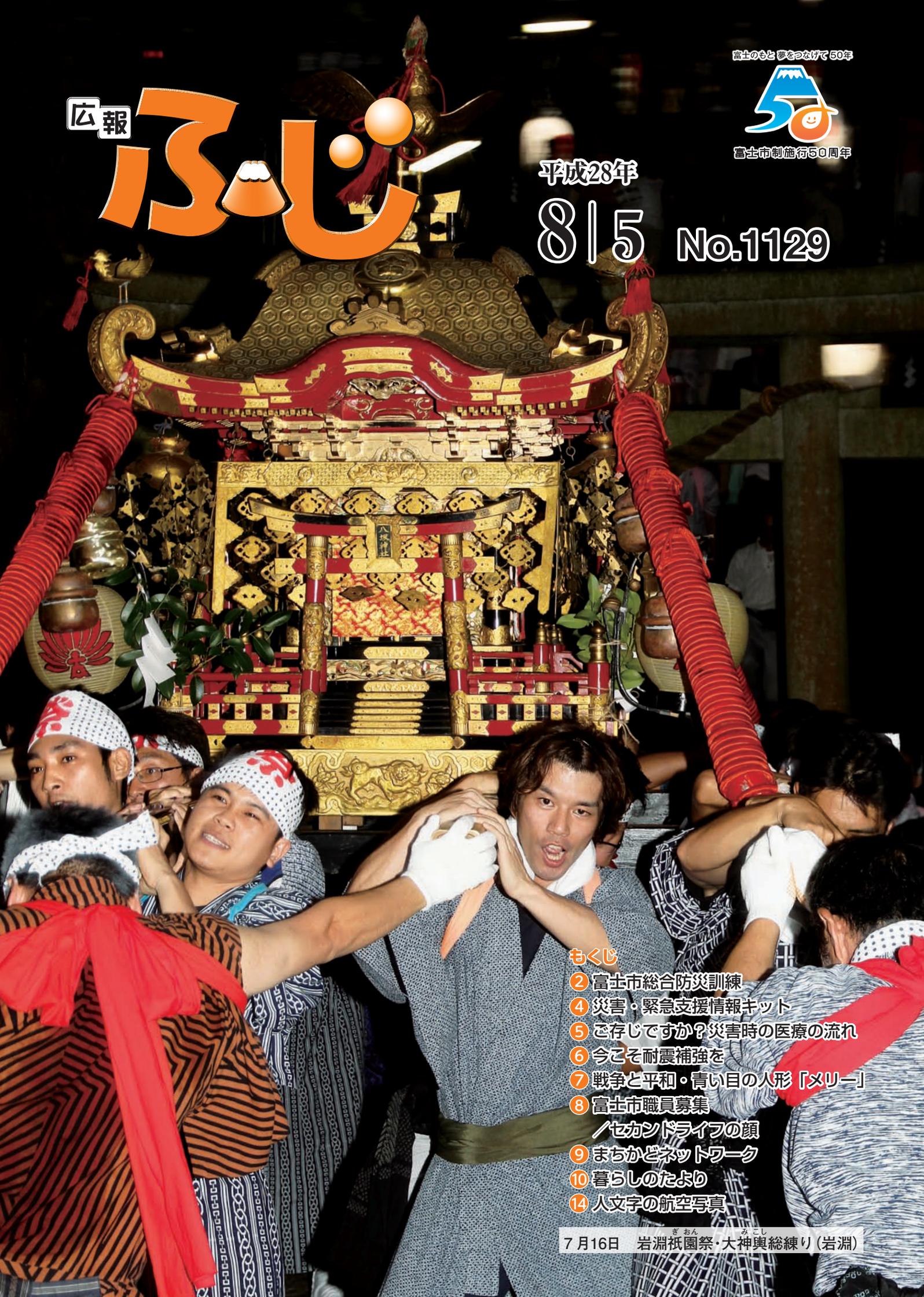


広報 富士

平成28年

8 | 5

No.1129



もくじ

- ② 富士市総合防災訓練
- ④ 災害・緊急支援情報キット
- ⑤ ございすか？災害時の医療の流れ
- ⑥ 今こそ耐震補強を
- ⑦ 戦争と平和・青い目の人形「メリー」
- ⑧ 富士市職員募集
- ／セカンドライフの顔
- ⑨ まちかどネットワーク
- ⑩ 暮らしのたより
- ⑭ 人文字の航空写真

富士市総合防災訓練 を実施します

大正12年(1923年)に発生した関東大震災を教訓に、9月1日が「防災の日」、8月30日～9月5日が「防災週間」と定められています。市では、南海トラフ巨大地震が突然発生したことを想定し、総合防災訓練を行います。
皆さん一人一人が災害発生時の状況をイメージし、防災対策を進めるきっかけにしましょう！



9月1日(木)の訓練内容&タイムスケジュール

訓練内容

8時29分
同報無線放送
緊急地震速報
を伝達

災害時にとるべき行動

緊急地震速報が鳴った場合、すぐに身を守る行動をとります(震源が近いと緊急地震速報が地震発生に間に合わない場合があります)

- 机の下に潜り、頭や身体を守る
- 座布団やクッションで頭や身体を守る
- 火元や窓ガラスには近づかない など



Q&A

緊急地震速報とは？

地震発生直後に、各地の強い揺れの到達時刻や震度を予測し、可能な限り早く知らせるための情報です。市では、震度5弱以上の緊急地震速報を受信した場合、同報無線(屋外スピーカーや防災ラジオ)で自動的に放送します。



家庭での備えは万全ですか？

■我が家の耐震対策

「プロジェクトTOUKA(トウカイゼロ)」
昭和56年5月以前に建てられた木造住宅に住んでいる人は、無料で耐震診断を受けられます(詳しくは6ページ参照)。

■我が家の安全対策

大きく、重い家具や家電は、固定器具を使い、転倒防止をしましょう。また、窓ガラスや戸棚のガラス部分には、飛散防止フィルムを貼りましょう。



■正確な情報収集

同報無線放送や同報無線メールサービス、ラジオエフ(84・4FM)などから情報を得られます。

※防災ラジオは、防災危機管理課(消防防災庁舎3階)で販売しています。



■備蓄品、非常持ち出し品

1週間分の食糧や飲料水に加えて、簡易トイレなども備えておきましょう。



地震発生

8時30分

- 同報無線放送
- 震度情報を伝達

揺れがおさまったら、落ち着いて次の行動をとりましょう

- 家族の無事を確認する
- 火元の確認と電気のリレーカーを落とす
- がけ崩れなど危険予想区域に住んでいる人は、危険区域外へ避難する（急傾斜地は余震で崩れる可能性があるため）など



8時33分

- 同報無線放送
- 大津波警報を発表
- 津波避難対象区域に避難指示を発令

津波避難対象区域に住んでいる人は、直ちに避難しましょう

- 高台や津波避難ビルなどの安全な場所（避難目標地点）に避難する



▲津波避難ビル標識

8時33分以降

各自主防災会で防災訓練を実施



自分の町内会(区)の訓練場所へ行き、自主防災会活動(防災訓練)に参加しよう(訓練の内容は町内により異なります)

- 住民の安全確認
- 初期消火活動
- 救出、救護活動
- 要配慮者の安全確認及び避難支援
- (高齢や障害などの理由で避難に支援が必要な人は、「災害支援キット」の申請をお願いします。詳しくは4ページ参照)
- 応急手当の実施、重傷者などの搬送(詳しくは5ページ参照)



富士市で想定される揺れは？

震度6弱～6強の立つていれることでもできないような揺れが、強弱を繰り返して、3～4分継続すると想定されています。これは、静岡県東部地震(平成23年3月15日)の震度5弱をはるかに上回る揺れです。

津波避難対象区域とは？

津波避難対象の町内会(区)は、鈴川本町、鈴川町3・4・5、依田橋、前田、前田新田、鮫島、田子、小須、中丸浜、中丸丘、江川です。



地域での助け合いが重要です。防災訓練に参加し、災害時にとるべき行動を確認しましょう。

※9月1日(木)以外に防災訓練を実施する自主防災会もあります。

※8月中旬に各自主防災会の訓練計画を市ウェブサイトに掲載します。

★くらしと市政↓防災・安全安心↓災害への備え↓各種防災訓練について

「富士市DIGセミナー」を開催します(無料)

災害発生時の状況をイメージし、家庭内の地震対策や災害時にとるべき行動について話し合う「災害図上訓練DIG」のセミナーです。

とき①9月17日(土) ②10月15日(土) 各13時30分～16時30分

ところ／消防防災庁舎3階作戦指令室
内容①防災基礎講座、地震被害のイメージづくり

②地域のハザードマップづくり
講師／小村隆史さん(常葉大学社会学部准教授、災害図上訓練DIGの考案者)

定員／各50人(先着順)
申し込み／各開催日の1週間前まで(土・日曜日、祝日は除く)に、電話

またはFAXに住所、氏名、電話番号を記入し、防災危機管理課へ



Disaster (災害)
Imagination (想像)
Game (ゲーム)



問い合わせ／防災危機管理課

☎(55)2715

☎(51)2040

✉ bousai@div.city.fuji.

shizuoka.jp

災害・緊急支援情報キット

をご利用ください

災害・緊急支援情報キット

(災害支援キット)とは？

災害時や緊急時に、救急隊員など救援に来た人が、冷蔵庫から災害支援キットを取り出し、必要な情報を確認することで、迅速かつ適切に対応できるようにするものです。災害支援キットを申請した人は、町内会(区)で管理している災害支援キット申請者名簿に記載されます。この取り組みは、町内会(区)の協力を得て、災害支援キットの募集・配付をすることで、地域に住んでいる要援護者の把握、地域での情報共有、顔の見える関係づくりを進める仕組みです。



▲災害・緊急支援情報キット(左から、冷蔵庫・玄関用ステッカー、保管容器、災害・緊急支援情報カード)

災害支援キットの申請状況

災害支援キットの申請者数は、市内で約6700人です(6月30日現在)。

【主な申請理由】

- ・足腰が悪くて歩けないから
- ・補聴器を使用しているため、会話や同報無線放送などがよく聞き取れないことがあるから
- ・ぜんそくの薬を毎日飲んでいいるから
- ・家族が不在のとき、自力避難が困難だから
- ・人工透析を受けているから など

まだ災害支援キットを持っていない人へ

【申請方法】

「広報ふじ8月20日号」の配布と合わせて、パンフレットと申請書を町内会(区)で回覧します。申請書は、市ウェブサイトからダウンロードすることもできます。

希望する人は、申請書に住所、電話番号、氏名、生まれた年、性別、どのような助けが必要かを記入し、自分の町内会(区)に提出してください。申請した人には、後日、町内会(区)から「災害支援キット」が配付されます。

※くらしと市政↓健康・福祉・子育て↓福祉↓福祉全般
↓災害・緊急支援情報キット

災害支援キットを申請したあとは…

【避難活動や避難生活に不安がある人へ】

- ・防災訓練などの地域行事に積極的に参加してください
- ・自分がどのような支援を必要としているか、近所の皆さんに伝えてください
- 【既に災害支援キットを持っている人へ】
- ・災害支援キットに入れた情報カードに変更が生じたら、随時更新してください
- ・市内で転居した場合、転居先の町内会(区)に、災害支援キットを所持していることを伝え、転居先の防災名簿への登録をお願いしてください(以前登録していた町内会(区)へも転居した旨を伝えてください)

【地域の皆さんへ】

- ・災害支援キットを所持している人に、声かけや行事への参加を促し、顔の見える関係づくりに努めてください
- ・災害時要援護者の避難支援について、地域で話し合ってください

体力的に衰えのある高齢者や認知症の人、何らかの障害がある人、難病などの病気を抱えている人が対象ですが、災害時の避難活動に不安がある人は、どなたでも申請できます。

9月は地域医療を
考える月間

ご存じですか？ 災害時

の医療の流れ

「救急の日」(9月9日)を含む9月は、「地域医療を
考える月間」です。皆さんも、救急医療や災害医療など、
医療について考えるとともに、災害時にけがをしないよ
う、また、家庭や地域で初歩的な応急手当ができるよう、
日ごろから備えましょう。

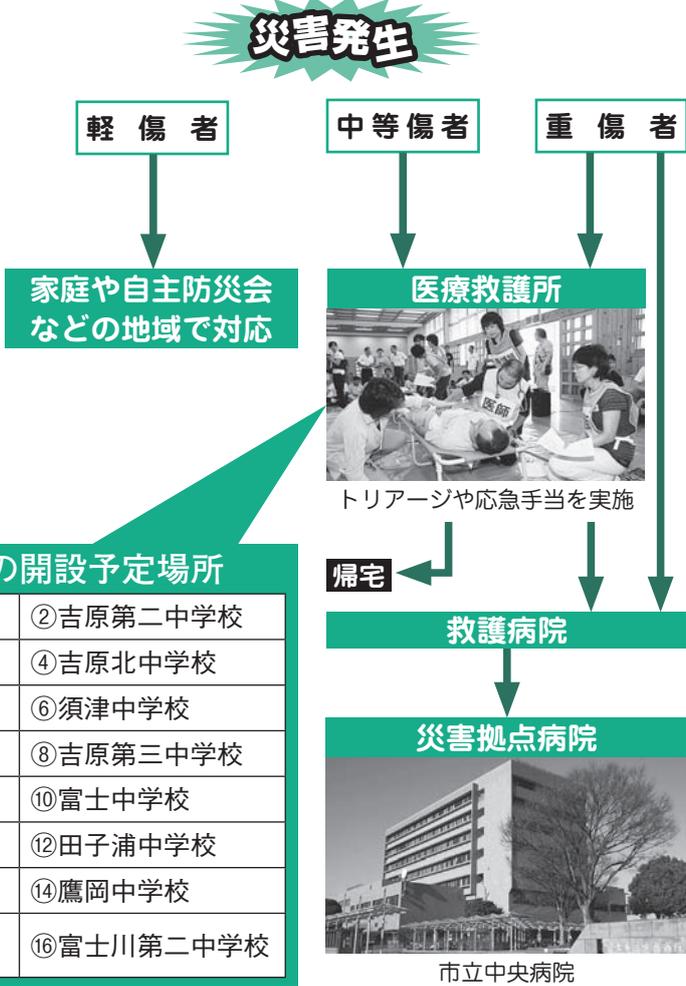
問い合わせ 保健医療課
☎55-2739 ☎53-5586

医療救護所の開設と 負傷者の搬送

大規模な災害が起こると、多数の負傷者が発生する一方で、病院や診療所も被害を受けるため、医療はさまざまな制限を受けます。このような中で一人でも多くの命を救うため、市は富士市医師会・歯科医師会・薬剤師会及び医療救護所登録看護師・医療救護所サポーターの皆さんにご協力をいただきながら、**※トリアージや応急手当を中心とした医療救護活動を行う医療救護所を開設します。**

開設予定場所は16か所(下表)です。災害の状況に応じて、開設する医療救護所を決定し、開設状況は同報無線などでお知らせします。全てが開設されるとは限りませんが、開設されていれどどの医療救護所でも受診できます。開設後は24時間体制で運営し、開設期間は発災からおおむね4日間程度です。なお、多数の傷病者を速やかに医療救護所や救護病院へ搬送するためには、少しでも多くの搬送手段が必要となります。災害時には、自主防災会など地域の皆さんのご協力をお願いします。

災害時の医療の流れ



※トリアージとは
多数の傷病者を緊急度や重症度に応じて分類し、治療や搬送の優先順位をつけること。「トリアージ・タッグ」という識別票で緑・黄・赤・黒の4つに色分けします。

医療救護所の開設予定場所

①吉原第一中学校	②吉原第二中学校
③岳陽中学校	④吉原北中学校
⑤元吉原中学校	⑥須津中学校
⑦富士市立高校	⑧吉原第三中学校
⑨大淵中学校	⑩富士中学校
⑪富士南中学校	⑫田子浦中学校
⑬岩松中学校	⑭鷹岡中学校
⑮富士川まちづくりセンター	⑯富士川第二中学校

平常時の備えが大切

災害時に、けがを負ったり病気にかかったりしないことが大切です。負傷者にならないよう、また、けがをしても適切な対応ができるよう、日ごろから左記のような準備をしましょう。

- 家具類の転倒を防ぐために固定する
- 高い場所に物を置かない
- ガラスの飛散を防ぐため、飛散防止フィルムを貼る
- 一般家庭薬や常時服用している薬の備蓄に努める
- 簡単な手当や傷病の重症度・緊急度の判断ができるようにしておく

医療救護所の登録看護師等募集

医療救護活動にご協力いただける看護師などを募集しています。災害時、自身や家族などの安全を最優先し、可能であれば医療救護所での活動をお願いします。

応募資格／市内在住・在勤で、看護師、准看護師などの資格を持つ人
申し込み／随時受け付けています。
保健医療課へご連絡ください。
備考／日当及び補償規定あり
※詳しくは、市ウェブサイトをごらんください。
※登録によって、参加義務が発生するものではありません。
★くらしと市政→防災・安全安心→災害時医療救護所→災害時に開設する医療救護所で業務する看護師等の募集について

プロジェクト
TOUKAI (東海・倒壊) -0
自分の命は自分で守る

問い合わせ 建築指導課
☎55-2903 FAX 53-2773



今こそ 耐震補強 を

ことし4月に発生した熊本地震の被害状況から、自宅の耐震に不安を抱いた人も多かったのではないのでしょうか。

今後予想される東海地震から一人でも多くの生命を守るため、市は、県とともに昭和56年5月以前に建築された木造住宅などの耐震化を図るプロジェクト「TOUKAI (東海・倒壊)-0」を進めています。

耐震診断・補強工事の補助

昭和56年5月以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断を無料でを行い、補強計画の作成と補強工事の費用を補助します。また、木造住宅以外の建築物の耐震診断などの費用も補助しますので、ご利用ください（予算額に到達次第終了）。

※なお、耐震診断や補助金制度は、事前に申し込みが必要です。

木造住宅の耐震補強までの流れ

無料 専門家の耐震診断

市が派遣する専門家（静岡県耐震診断補強相談士）による耐震診断

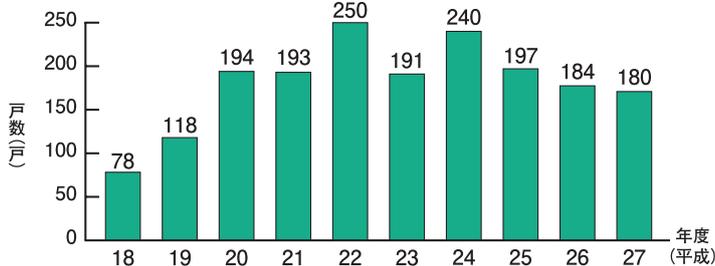
倒壊の可能性がある
と診断された場合

補助金 補強計画の作成

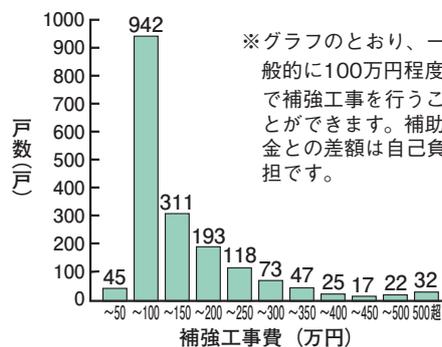
補強相談士による耐震補強計画の作成
補助金上限額／1棟9万6000円
※65歳以上の人のみで構成される世帯などは1棟14万4000円。

補助金 耐震補強工事

補助金上限額／1棟50万円
※65歳以上の人のみで構成される世帯などは1棟70万円。



〈木造住宅耐震補強工事補助実績〉



〈木造住宅耐震補強工事戸数 (平成18~27年度)〉

※グラフのとおり、一般的に100万円程度で補強工事を行うことができます。補助金との差額は自己負担です。

木造住宅の安全点検をしましょう

※熊本地震における住宅の被害は、全壊・半壊だけで2万5000棟を超えました。



熊本地震で倒壊した住宅

昭和56年5月以降に建築または耐震補強を行った木造住宅についても、基礎のひび割れや土台の腐食、シロアリの被害などに関する定期的な点検を行い、より安全な建物の維持に努めましょう。



青い目の人形「メリー」

皆さんは、富士山かぐや姫ミュージアムに保管されている青い目の人形を知っていますか。今回は、「メリー」の紹介をします。

アメリカ人形の来日

青い目の人形は「悪化した日米関係の修復を子どもたちの将来に託そう」というアメリカ人宣教師シドニー・ギューリックの思いを背負い、アメリカからやって来ました。

20世紀初め、アメリカでは日本からの移民を排除する動きが高まり、大正13年(1924年)、「排日移民法」が成立します。



▲富士川幼稚園に贈られた「メリー」

このような状況に、日本でキリスト教の布教活動などをしてきたギューリックは、日米の互いの理解は子どもからと考え、人形を贈る計画を立てました。呼びかけに応じて、全米から1万2000体ものアメリカ人形が集まり、昭和2年(1927年)、ひな祭りに合わせて、日本国内の幼稚園や小学校に人形がやって来ました。町立富士川幼稚園(現在の富士川第一幼稚園)に贈られた人形の名前は「メリー」。身長は約40センチメートルで、目が開閉し、「ママ」としゃべり、夏と冬の衣装を10着ほど持つていたといわれています。

答礼人形がアメリカへ

アメリカから贈られた人形の答礼として、日本からは日本人形を贈ることになりました。静岡県からは「富士山三保子」と名づけられた人形が、アメリカへ旅立ち、アメリカ国内での展覧会や歓迎会などで展示されました。



▲静岡県から贈られた「富士山三保子」

「メリー」が富士川第一幼稚園へ

7月21日(木)、富士川第一幼稚園で旧園舎とのお別れ会が行われました。そこに「メリー」も招待されました。平成20年に現在の富士山かぐや姫ミュージアムに移されてから初めての里帰りです。「メリー」は、旧園舎の講堂の、

今まで置かれていた場所に飾られました。お別れ会の後は、園児が「メリー」に「ありがとう」と言っ手振ったり、園児の保護者が懐かしそうに眺めたりして、「メリー」の里帰りを楽しみました。



アメリカへ贈られた答礼人形は、現在でも58体のうち44体の人形の存在が確認されています。

戦時中の「メリー」

昭和16年(1941年)12月、太平洋戦争が始まると、日本ではアメリカ人形は敵とみなされ、「敵国のスパイ人形」とまで呼ばれ、多くの人形が処分されました。しかし、「人形に罪はない」と自宅などに隠し、保護した人もいました。

戦争末期、富士川幼稚園近くの室野愛宕山には、米軍の本土上陸に備え、駿河湾に向けて砲座をつくり、大砲を据えるという計画があり、地下壕や大砲基地の準備が始まると、多くの軍関係者が出入りするようになりました。人形が見つければすぐに処分されるだろうと考えた富士川幼稚園の教諭が、「メリー」を園近くの慈林寺(中之郷)に隠し守ったといわれています。戦後、「メリー」は再び幼稚園に帰ることができましたが、同時期に日本に

贈られた人形のほとんどは、行方不明になってしまいました。

平和を学ぶ講座 受講生募集



とき／8月21日(日)・27日(土)、9月10日(土)・25日(日)、10月2日(日)・16日(日)、11月6日(日)・19日(土) 9時30分～11時30分 計8回 ※8月27日(土)はフィールドワークを行います。

ところ／鷹岡まちづくりセンター2階 第2会議室

内容／地域の戦争の歴史や戦争体験者の話など

受講料／無料(別途資料代がかかります)

申し込み・問い合わせ／8月18日(木)までに、電話で平和のための富士戦争実行委員会内「講座運営委員会」へ

土屋方 ☎(71)4016

山崎方 ☎090-2948-2801



平成29年度採用 B日程

富士市職員を募集します

①一般採用

試験職種	予定人員	受験資格
消防職 (短大卒)	若干人	平成2年4月2日以降に生まれた人で、短大等を卒業した人(卒業見込みを含む)
消防職 (高校卒)	若干人	平成4年4月2日以降に生まれた人で、高校を卒業した人(卒業見込みを含む)
学芸員 (考古学専攻・大学卒程度)	1人	昭和56年4月2日以降に生まれた人で、大学もしくは大学院で日本考古学の専門課程を専攻し卒業した人(卒業見込みを含む)で、博物館法に定める学芸員の資格を持つ人(平成29年3月末日までに資格取得見込みを含む)

②チャレンジ枠採用 ※A日程と併願できます。

試験職種	予定人員	受験資格
一般事務職	若干人	昭和61年4月2日以降に生まれた人(身体障害者は昭和41年4月2日以降)で、市内に居住しているか採用後に居住できる人で、スポーツ・文化芸術・研究・学術・ボランティア活動や、その他の分野において、大きな実績・成果を上げた人

③経験者採用 ※A日程と併願できます。

試験職種	予定人員	受験資格
一般事務職	若干人	昭和32年4月2日以降に生まれた人で、市内に居住しているか採用後に居住できる人で、平成19年4月1日以降で5年以上の職務経験がある人 ※詳しくは試験案内をごらんください。

募集期間／8月12日(金)～8月26日(金)(必着)

第一次試験日／9月18日(日)

試験会場／①市立看護専門学校 ②③消防防災庁舎

※申込人数によって会場が変更になる場合があります。

必要書類／試験申込書、受験票、自己紹介書(②は実績や成果の証明になる書類の写しなど)

※試験職種によって書式が異なります。

申し込み／市ウェブサイトで電子申請するか、必要書類を直接または郵送(書留)で、〒417-8601 富士市役所人事課へ

第二次試験は、10月上～中旬に、第一次試験合格者を対象に実施します。一般事務職(チャレンジ枠採用・経験者採用)は、第三次試験まであります。

試験案内ほか必要書類は、人事課(市役所8階)及び各地区まちづくりセンターで配布、または市ウェブサイト*でダウンロードもできます(郵送を希望する場合は、120円切手を同封し、人事課に請求してください)。

※くらしと市政→市政情報→職員採用情報

問い合わせ／人事課 ☎55-2711 ☎53-6669

★A日程の募集は終了しました。

セカンドライフの顔

第18回 問い合わせ
市民協働課 ☎55-2701

セカンドライフについて詳しくはセカンドライフ相談室へ
事務局／(一社)まちの遊民社 ☎(51) 11112

「ここが好き」や「きれいな」と笑みがこぼれれば大成功ですね。皆さんの喜ぶ顔を見ると、私もうれしくなります。これからも、花を通じて多くの人と出会い、交流をしたいと思います。



高齢者施設でフラワーボランティアの活動をする森さん(左)

「セカンドライフ」は主に、定年退職後や子育て後など第2の人生を意味します。このコーナーでは、セカンドライフを楽しんでいる還暦世代の人を紹介しています。今回紹介するのは、森淳子さん(中丸)。NPO法人フラワーセラピー研究会・富士地区代表を務めながら、高齢者施設でフラワーボランティアを行っています。

私は18年前に「フラワーセラピー」と出会い、もともと好きだった花を使ったボランティアがあることを知り、フラワーボランティアとして活動しています。フラワーセラピーの魅力は、オーストラリア原産のワイルドフラワーなどを自由に使って自分を表現し、心を豊かにできることです。現在は、月に2～3回ほど、市内の高齢者施設でフラワーセラピーの教室を開催しています。施設では、利用者1人に1人のボランティアが付き、花を通じて生まれる会話を大切にしています。

ZOOM ズームアップ

食事を通じて子育てを応援する
ボランティア団体

こども食堂 富士見台



とし5月25日に開店した「こども食堂富士見台」は、地域に住む人が中心となって立ち上げました。毎週水曜日の17時から、富士見台まちづくりセンターで開店しています。食堂はバイキング形式で、メニューは旬の食材を使い、野菜や魚、肉をバランスよく食べられるようになっていきます。代表の**大庭あゆみ**さん(三ツ沢)は、「野菜が苦手な子どもも多いので、食べてもらえるように小さく切ったり、味つけを変えたりと工夫しています。また、おかずの種類もたくさんあるので、飽きずに食べられると思います。たくさんおかわりをして、『おいしかったです』と言われると、とてもうれしいです」と話します。

「この食堂を、子どもたちや親子に気軽に利用してほしいと思っていきます。ただ食事を提供するだけでなく、子どもや保護者とのコミュニケーションを大切にしています。最近では、子どもから学校であったことなどを話してくれることもあります。ここに来ていた子どもたちが、将来、人と人とのつながりの大切さを思い出してくれるといいですね」と話してくれました。



おかずを取り分ける子どもたち

市長への手紙から

市は「市長への手紙」を設け、市政についてご意見やご提言をいただいています



※専用はがきは、市役所などの公共施設で配布しています。

今回は、「市民活動センターで行われた『熊本地震から学ぶ災害対策』が大変わかりやすく、多くの気づきがあったため、市内各地区まちづくりセンターを巡回する形で、報告会を開いてほしい」というご意見に対する回答を紹介します。

市長からの回答

熊本地震の被災地へ派遣した職員が、現地の状況を説明することは、市民の皆様さんの防災意識の向上のために役立つことだと考えます。

今後、各地区で開催される地区防災会議で、「熊本地震から何を学ぶか」と題して防災講座を行うほか、市民の皆様さんから希望があれば、「市政いき

いき講座」の防災講座でも、現地へ派遣した職員が講師となり、同様の内容をお話することで、啓発につながっていきたく考えています。



地区防災会議の様子

※市政いきいき講座：市の業務内容や専門知識を講座として紹介していきます。詳しくは、市ウェブサイト(くらしと市政↓教育・文化・スポーツ↓社会教育)をごらんください。

問い合わせ/防災危機管理課

☎(55)2715 (FAX)512040



石垣 幸葉ちゃん (瓜島町)
H27.6.21生
「お誕生日おめでとう★☆
★大きくなったね!」



塩坂 優ちゃん (中之郷)
H27.7.23生
「ニコニコ優くん。元気で
やんちゃに育ってね♥」



秋山 陽菜乃ちゃん (伝法)
H27.10.6生
「いつまでも笑顔たくさん
の、ひなちゃんできてね」

HAPPY PHOTO'S 我が家の アイドル



★我が家のアイドル大募集!!
あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。
☎(55)2700 (FAX)511456
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

水道事業用地を売り払います

上下水道経営課 ☎55-2843
 物件／岩淵229-25 64平方メートル 第二種中高層住居専用地域 建ぺい率60% 容積率150%
 最低売却価格／188万3,400円
 入札日時／10月13日(木) 13:30
 入札場所／水道庁舎 8階入札室
 申し込み／8月15日～9月30日の8:30～17:15 (土・日曜日、祝日は除く)に、参加要領(上下水道経営課で配布)に記載の必要書類を直接上下水道経営課へ
 ※詳しくは参加要領または市ウェブサイトをごらんください。
 ※参加要領を必ず読み、現地を確認の上、お申し込みください。

募 集

第17回 静岡県市町対抗駅伝競走大会 富士市代表候補選手選考会出場者

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き／9月10日(土) 受付8:00～
 ※種目ごとに競技開始時間が異なります。
 ところ／富士総合運動公園陸上競技場
 種 目／小学生男・女、中学生男・女、一般男・女、40歳以上の各部
 対 象／市内在住・在学・在勤の人
 申し込み／当日直接会場へ
 問い合わせ／富士市実行委員会事務局 望月 方 ☎090-1234-4948

富士市工業振興会議委員

産業政策課 ☎55-2779
 市の工業振興策について、より広く市民の皆さんの意見を反映させるため、委員を公募します。
 応募資格／市内在住・在勤の20歳以上の人
 任 期／10月から2年間
 ※会議は、平日の夜間(年3回程度)。
 募集人員／3人程度(提出書類などにより選考)
 報 酬／会議1回につき7,000円
 申し込み／9月8日(木)(必着)までに、応募用紙(産業政策課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所産業政策課へ ☎51-1997
 E-mail: sa-sangyou@div.city.fuji.shizuoka.jp

中央公園パークシアター(無料)

りぷす富士(公園事業課) ☎55-3553
 と き／8月27日(土) 19:00上映開始
 ※雨天の場合は8月28日(日)に順延。
 ところ／中央公園富士見の広場(東側芝生広場)
 上映作品／「ミニオンズ」
 持ち物／ビニールシートなどの敷物
 申し込み／当日直接会場へ

2016健康まつり 口腔がん検診(無料)

健康対策課 ☎64-8993
 と き／9月18日(日) 9:30～13:00
 ところ／フィランセ1階歯科検診室
 対 象／市内在住の30歳以上の人
 定 員／30人(先着順)
 申し込み／8月19日～9月7日(土・日曜日は除く)の10:00～15:00に、電話で富士市歯科医師会へ ☎53-5555

男女共同参画地区推進員西部ブロック事業 大切な人を守るためのわたしの防災(無料)

多文化・男女共同参画課 ☎55-2724
 と き／9月10日(土) 13:30～15:30
 ところ／富士川ふれあいホール多目的室内
 内 容／熊本現地支援派遣市職員による報告、東日本大震災被災者による講話、防災グッズ展など
 ※託児あり(無料)。
 申し込み／8月26日(金)までに、電話またはFAXに住所、氏名、年齢、電話番号、託児希望者は子どもの氏名・年齢・性別を記入し、多文化・男女共同参画課へ ☎55-2864

男女共同参画地区推進員東部ブロック事業 講演「…らしくなく」&ミニコンサート(無料)

多文化・男女共同参画課 ☎55-2724
 と き／8月27日(土) 13:30～15:30
 ところ／富士市教育プラザ1階会議室1
 内 容／丸山和彦さん(青少年相談センター長)による講演「…らしくなく～お互いを思いやり、生き生きと暮らせる社会へ～」、双子デュオ「びのん」によるミニコンサート
 ※託児あり(無料)。
 申し込み／8月19日(金)までに、申込用紙(吉永・元吉原・須津・浮島・原田まちづくりセンター、多文化・男女共同参画課で配布)に必要事項を記入し、東部ブロック各地区まちづくりセンターまたは多文化・男女共同参画課へ

お知らせ

ロゼこどもサマーフェスティバル トレインフェスタ(無料)

ロゼシアター ☎60-2500
 と き／8月20日(土) 12:00～17:00、21日(日) 10:00～16:00
 ところ／ロゼシアター展示室
 内 容／鉄道模型や鉄道写真の展示、ミニトレイン乗車体験

自衛官採用制度説明会

市民課 ☎55-2746
 と き／①9月3日(土) ②9月18日(日)
 ところ／自衛隊富士地域事務所(御幸町13-5)
 申し込み／3日前までに、予約が必要です。電話で富士地域事務所へ ☎51-1719

平成28年度 危険物取扱者試験

消防本部予防課 ☎55-2860
 と き・ところ／
 第2回 11月6日(日) 富士宮市ほか
 第3回 11月13日(日) 沼津市ほか
 試験種目／甲種・乙種全類・丙種危険物取扱者試験
 申し込み／9月1～9日に、申込用紙(消防本部予防課で配布)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11(一財)消防試験研究センター静岡県支部へ ☎054-271-7140

9月10日は「下水道の日」

富士市マンホールカードを特別配布します(無料)

マンホールカードとは、ご当地マンホールのふたがデザインされたコレクションカードです。全国64都市が作成し、指定された場所に行かないと入手できないものです。
 と き／9月10日(土) 9:00～16:00
 ところ／上下水道営業課(水道庁舎5階)
 ※カードは1人につき1枚。
 ※平日8:30～17:15の通常開庁時間にも、上下水道営業課で配布しています。
上下水道営業課 ☎55-2800



駿河湾から見た朝焼けの富士山

と き／9月10日(土) 9:00～16:00

ところ／上下水道営業課(水道庁舎5階)

※カードは1人につき1枚。

※平日8:30～17:15の通常開庁時間にも、

上下水道営業課で配布しています。

上下水道営業課 ☎55-2800

**シンポジウム「地域活動の担い手
なぜ今必要なのか!」(無料)**

高齢者介護支援課 ☎55-2951
 と き／9月5日(月) 13:30～15:30
 ところ／フィランセ西館4階大ホール
 内容／第1部 田中尚輝さん(NPO
 法人市民福祉団体全国協議会専務
 理事)による講演 第2部 パネ
 ルディスカッション
 申し込み／当日直接会場へ
 問い合わせ／NPO法人生き生き岳南
 クラブ(ふじ・ちょボラ隊事務局)
 黒木 方 ☎32-7264

**富士文庫特別コレクションを知る講座
～古典への誘い「唐詩選・徒然草」～**

富士文庫 ☎72-1612
 と き／9月11日、10月9日、11月13
 日、12月11日、平成29年1月22日の
 各日曜日 13:30～15:30 計5回
 ところ／富士文庫講座室
 講師／小出貫暎さん(中国文学学
 会会員)
 定員／48人(先着順)
 受講料／500円
 申し込み／8月20日(土)の9:00から受
 け付けます。直接富士文庫へ
 ※電話では受け付けできません。

古文書入門講座

中央図書館 ☎51-4946
 と き／①第1部 9月17日、10月
 8・22日の各土曜日 13:30～15:30
 ②第2部 11月5・12・19日の各
 土曜日 13:30～15:30 各計3回
 ところ／中央図書館2階視聴覚室
 内容／①文書が人を支配する～江
 戸時代の文字文化～ ②消えた村
 人たち～お殿様への実力行使～
 定員／各50人(応募者多数の場合、
 市内在住の人を優先し抽せん)
 受講料／各300円
 申し込み／①8月27日～9月6日、
 ②10月15～25日に、直接または往
 復はがきに住所、氏名、電話番号、
 希望する講座(①②)を記入し、
 〒417-8515 中央図書館へ

8月の教育委員会会議

8月定例会を開催します
 (どなたでも傍聴できます)
 と き／8月22日(月) 13:30～
 ところ／市役所9階第2委員会室
 教育総務課 ☎55-2865

**個人参加公共施設
見学参加者(無料)**



広報広聴課 ☎55-2736

コース

市役所→県富士水泳場→市民ふれあ
 いバンク(障害者就労支援施設)→
 市民活動センター(見学・昼食)→
 富士市教育プラザ→市役所
 と き／8月30日(火) 9:30～14:30
 対象／市内在住・在勤の人
 定員／20人(応募者多数の場合、
 初めての人を優先し、抽せん)
 申し込み／8月22日(月)の18:00(必着)
 までに、電話またはFAXに参加す
 る人の住所、氏名、年齢、電話番
 号(1回につき2人まで申し込み
 可)、今までの参加の有無、「8月
 30日見学希望」を記入し、おしえ
 てコールふじ「公共施設見学」係
 へ ☎53-1111 FAX51-0623

講座・教室

脳の健康教室

高齢者介護支援課 ☎55-2951
 と き／①9月6日～11月15日の火
 曜日 13:30～15:00 ②9月7日～11
 月9日の毎週水曜日 10:00～11:30
 ③9月8日～12月1日の主に木曜
 日 10:00～11:30 ④9月13日～11
 月22日の火曜日 13:30～15:00 ⑤9
 月14日～11月16日の毎週水曜日
 10:00～11:30 各計10回
 ところ／各地区まちづくりセンター(①
 天間②松野③吉永北④富士南⑤浮島)
 内容／認知症検査、脳トレゲーム、
 音楽療法など
 対象／市内在住の65歳以上の人
 定員／各15人(応募者多数の場合抽せん)
 参加費／各300円(別途教材費が必要。
 スポーツ安全保険の加入希望者は、
 別途、初回に1,220円)
 申し込み／8月22～30日(土・日曜日は
 除く)に、電話で高齢者介護支援課へ

今月の「ICHIKO-WAVE」

富士市立高校が制作するラジ
 オ番組です。
 と き／8月31日(水) 17:40～約15分間
 (Radio-f84.4FM 番組「2D」内)
 内容／部活動紹介

**街角にバラの花を!!
～「バラいっぱい運動」植栽地～**

みどりの課 ☎55-2793

「みどりいっぱい富士市民の会」
 が苗木・肥料などの原材料を配布し、
 育成に関する実技指導などを「富士
 ばら会」が行います(初年度のみ)。
 対象／公共性があり、初めてバラ
 を植栽し、団地で管理する花壇
 申し込み／9月30日(金)までに、直接みど
 りの課へ(応募団体多数の場合選考)

**結婚相談ハピネスFuji
出会い・ふれあいパーティー参加者**

社会福祉協議会 ☎64-6600
 すてきな出会いをお手伝いします。
 と き／10月30日(日) 13:00～16:30
 ところ／フィランセ西館4階大ホール
 定員／男女各20人(年齢制限な
 し。応募者多数の場合抽せん)
 参加費／500円(当日徴収)
 申し込み／8月17日～9月14日の相談
 日(毎週水曜日、第2・4日曜日の
 10:00～15:00)に、直接ハピネス
 Fuji(フィランセ東館1階)へ
 ☎64-6604(相談日のみ)
 ※ハピネスFujiに登録が必要です。

**第8回 富士山おむすび計画
年代別ふだんの食育弁当コンテスト**

保健医療課食育推進室 ☎55-2884
 募集作品／主食が「ごはん」か「おむ
 すび」の、身近な食材による栄養
 バランスを考慮した弁当
 ※食べる対象の年代を①幼児(1～5歳)②小
 ・中学生、高校生(6～18歳)③青年期(19
 ～29歳)④働き盛り(30～64歳)⑤シルバー
 (65歳以上)から選んで応募してください。
 応募資格／市内在住・在学・在勤の人
 選考方法／書類選考の後、12月3日
 (土)にふじさんめっせ(環境フェア会
 場)で人気コンテストを行い、12月
 中旬の最終審査でグランプリを決定
 (入賞者には賞品があります)
 応募方法／10月7日(金)(消印有効)ま
 までに、応募用紙(保健医療課・各地区
 まちづくりセンターで配布、市ウェブ
 サイトでダウンロード可)に必要な項
 目を記入し、弁当の写真(Lサイズ)を
 添付し、郵送またはEメールで、〒417-
 8601 富士市役所保健医療課へ
 ※Eメールで応募する場合、写真の
 サイズが2メガバイト以下。
 E-mail: ho-iryoku@div.city.fuji.shizuoka.jp

看護師など再就業準備講習会 (無料)

保健医療課 ☎55-2739
 看護師などの資格を持ち、現在就業していない人に、最近の看護現場の様子を紹介や、看護の基礎技術の講習を行います。
と き／10月3～5日の3日間
9:00～16:00
ところ／聖隷沼津病院 (沼津市)
対 象／看護の仕事をしていない看護職免許保有者
申し込み・問い合わせ／9月23日(金)までに、電話またはFAX・Eメールで、静岡県ナースセンター東部支所へ ☎・☎055-920-2088
 E numazu@nurse-center.net

社会生活基本調査実施について

10月20日(木)を調査期日として社会生活基本調査が実施されます。事前準備のため、調査員が9月1日ごろから対象となる調査区を訪問し、世帯主の氏名や住所を確認しますので、ご理解をお願いします。
県政策企画部統計調査課消費班 ☎054-221-2236

富士発・女と男のフォーラム (無料) 「一億総活躍社会を女性はどうか輝く！」

多文化・男女共同参画課 ☎55-2724
と き／9月3日(土) 13:30～15:30
ところ／フィナンセ西館3階団体研修室内
内 容／輝いている女性を紹介、ワークショップ
申し込み／当日直接会場へ。託児希望者は8月28日(日)までに、電話またはFAXで、SUDACHIの会 平野 方へ ☎・☎63-6582

おもてなし料理教室 ～野菜を楽しもう！～

福祉総務課 ☎55-2840
と き／9月9日(金) 10:00～13:00
ところ／地域交流センターみんなの家(南松野)
内 容／そば粉のクレープ、小松菜のチーズスープなどの調理
定 員／15人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／600円(材料費)
持ち物／エプロン、三角巾、布巾
申し込み・問い合わせ／8月22～25日に、直接または電話で、地域交流センターみんなの家へ ☎56-1502

講座・教室

第2回 市民生活講座 (無料) 「食品ロス削減とフードバンクについて」

市民安全課 ☎55-2750
と き／8月23日(火) 13:30～15:00
ところ／フィナンセ東館2階ふくし体験室・学習室
講 師／米山けい子さん(NPO法人フードバンク山梨理事長)
申し込み／当日直接会場へ
問い合わせ／富士市消費者運動連絡会 中川 方 ☎080-6909-2318
 ※託児あり(要予約。8月20日(土)までに、FAXに子どもの氏名・年齢(○歳○か月)、保護者の氏名・連絡先を記入し、富士市消費者運動連絡会へ)。☎52-9414

FUJI未来塾 (無料)

まちづくり課 ☎55-2887
と き／9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、平成29年2月4日の各土曜日 13:00～16:00 計5回
ところ／富士駅北まちづくりセンター
内 容／受講生が未来の富士市について考え、チームをつくり、自分たちができることを企画し、行動していくための実践講座
講 師／飯倉清太さん(内閣府地域活性化伝道師)
対 象／市内在住・在学・在勤の人
定 員／20人(応募者多数の場合抽せん)
申し込み／8月31日(水)までに、市ウェブサイトで電子申請するか、参加申込書(まちづくり課・各地区まちづくりセンターなどで配布)に必要事項を記入し、直接まちづくり課または各地区まちづくりセンターへ

富士山かくや姫ミュージアム各種講座

富士山かくや姫ミュージアム ☎21-3380

教室	と き	対象・定員	参加費	申込期間
① 古文書解読講座(入門・初級編)	9月3～17日の毎週土曜日 10:00～11:30 計3回	対象／古文書を初めて読む人、読みたいが諦めかけた人 定員／20人(先着順)	無料	8月20日(土) 9:00～
② 手すき和紙体験～和紙の原料を編んだランブシェード～	9月4日(日) 9:00～12:00	対象／小学生以上 定員／12人(先着順)	1,200円	8月20～27日
③ 陶芸歳時器～季節感あふれる陶器の製作～	A 9月10日(土) B 11月12日(土) 各9:30～11:30	対象／小学生以上(小学生は保護者同伴) 定員／各30人(先着順)	各1,000円(材料費含む)	A 9月3日(土) 9:00～ B 11月5日(土) 9:00～

申し込み／①～③とも、直接または電話で富士山かくや姫ミュージアムへ

各地区まちづくりセンター講座 受講生募集!

講座名	学習日・時間など	対 象	申込先(まちづくりセンター)	内容(受講料など)	定員	申込期間
① たまごママのためのプレママ講座	9月27日～11月1日の毎週火曜日 13:30～15:30 計6回	市内在住・在勤で、安定期に入った健康な妊婦(目安として妊娠15週以降)	伝法 ☎417-0061 伝法2743-2	マタニティヨガ・助産師の話など(500円)	20人	8月22日～9月2日
② 傳法・歴史のススメ	9月28日・10月26日・11月30日・平成29年1月25日・2月22日の各水曜日 9:30～11:30 計5回	市内在住・在勤の人		伝法地区の歴史を学ぶ(500円)	25人	
③ 自転車生活を始めよう! スポーツ自転車入門講座	9月28日(水) 19:00～20:30、10月5日(水) 19:00～20:30、10月8日(土) 10:00～12:00 計3回	市内在住・在学・在勤の成人で自転車に乗れる人	元吉原 ☎417-0845 大野新田744-2	自転車の選び方や交通ルールなどを学び、クロスバイクなどに試乗する(490円)	15人	8月31日(水)まで
④ 作ろう! 家族のライフプラン(託児あり)	10月25日、11月15日の各火曜日 10:00～11:30 計2回	市内在住・在学(高校生は除く)・在勤で、妊婦または小学生以下の子どもがいる保護者(託児人数に上限あり)	岩松 ☎416-0909 松岡837-7	実生活に役立つライフプランと家計の支出改善方法を学ぶ(300円)	16人	9月4日(日)まで

申し込み／各申込期間に、市ウェブサイトで電子申請するか、はがきを持参または往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、講座名、①は出産予定日、市外在住の人は学校名または勤務先を記入し、申込先の各地区まちづくりセンターへ

※全て消印有効、応募者多数の場合抽せん。

☎http://fujishi.jp/mckouza/

元気！挑戦！いきいきふれあい スポーツレクリエーション元気塾

スポーツ振興課 ☎55-2722
と き／9月10日、10月15日、11月19日
の各土曜日 12:30～16:30 計3回
ところ／フィランセ1階健康増進ホール
内 容／ウォーキングの基本知識、
ミニトランポリン体験など
対 象／60歳前後で、健康づくりに
関心のある人
定 員／30人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／各回500円
申し込み／8月31日(水)までに、電話で
富士市レクリエーション協会事務
局 瀧 方へ ☎81-3723

オリンピックに 泳法の基礎を学ぼう

スポーツ振興課 ☎55-2722
と き／10月1日(土) 15:00～
ところ／県富士水泳場(飛込プール)
内 容／オリンピックメダリストの岩崎
恭子さん、寺川綾さん、リオデジャネイ
ロオリンピック代表の松本弥生さん、藤
森太将さんによる泳法の指導
対 象／小学3～6年生で、25メー
トル以上の泳力のある人
定 員／80人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／1,000円
申し込み／8月26日(金)までに、往復
はがきの往信面に住所、氏名、年齢
(学年)、性別、電話番号を、返信面
に住所、氏名を記入し、〒422-8067
静岡市駿河区南町5-25 才茂ビル
2階 (一社) 静岡県水泳連盟へ

夜間納税相談

8月25日(木) 17:15～19:00
収納課 ☎55-2730

中級カウンセリング講座

青少年相談センター ☎52-4152
と き／9月7・21日、10月12・26
日、11月9日の各水曜日 13:30～
15:30 計5回
ところ／富士市教育プラザ1階大会議室
講 師／佐野淑江さん(教育カウンセ
ラー)
対 象／市内在住の20歳以上の人
定 員／30人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／900円
申し込み／8月24日(水)の12:00まで
に、電話またはEメールに住所、
氏名、年齢、電話番号を記入し、
青少年相談センターへ
✉ky-soudan@div.city.fuji.shizuoka.jp

災害時における犬と猫の飼い方教室 (無料)

環境総務課 ☎55-2768
と き／8月25日(木) 13:30～15:30
ところ／県富士総合庁舎601会議室
内 容／災害時に備えた犬や猫の飼
い方・しつけ方、健康管理など
対 象／犬や猫の飼い主、これから
飼育を予定している人
定 員／100人(先着順)
申し込み／8月19日(金)から、はがき
に住所、氏名、電話番号、飼って
いる犬や猫の種類・年齢・性別と
頭数を記入し、〒416-0906 本市場
441-1 富士保健所動物保護第
2指導班へ ☎65-2679
※動物は連れて来ないでください。

りぷす富士 各種教室

温水プール ☎36-2131 市立富士体育館 ☎53-0900 ラ・ホール富士 ☎53-4300

教 室	申込先・会場	申込期間
①成人水泳②小学生水泳③心と身体のためのヨガ④ボディー コンディショニング⑤ヨガ⑥エイジケアスタイルアップ ⑦エアロビクス⑧スマートボディーサポート⑨ジュニアリ ズムフィットネス⑩水中エアロビクス⑪親子水泳⑫女性水泳	温水プール	①②8月21～ 27日③～⑫9 月4～10日
①びんしゃん健康体操②ズンバフィットネス③美姿UPフ ィットネス④フィットネスボール体操⑤ほのぼの健康体操	市立富士体 育館(⑤は富 士柔剣道場)	①～④8月28 日～9月3日 ⑤10月5日
①さわやかエアロ&ヨガ②エアロ&コンディショニング③ スマート健康体操④ステキな体づくり代謝UPトレー ニング⑤ヨガ⑥ピラティス⑦フラダンス⑧親子で楽しもう！リ トミック⑨絵手紙作成⑩話し方⑪美文字⑫紙バンド⑬勤労 ・就労支援Excel応用⑭Excel & Word初級⑮体幹筋トレ術 ⑯やさしい体幹トレーニング	ラ・ホール 富士	9月5～11日

※申込方法、受講料など詳しくは、りぷす富士ウェブサイトをごらんになる
か、各申込先へ。 <http://www.fuji-kousya.jp>

8月の水道料金・下水道使用料 上下水道お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～
申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ
持 ち 物／通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各
世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)
※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

- 納入期限 8月31日(水)
(納入通知書は、8月中旬に郵送します)
- 口座振替日 8月29日(月)



8月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

救急当直医案内
☎51-9999

8月の接骨師会 休日当直当番

と き	産婦人科 Gynecology & Obstetrics Gineco-Obstetrica	眼 科 Ophthalmology Oftalmologia	耳 鼻 科 Otorhinolaryngology Otorrinolaringologia	柔道整復 Bonesetter Clinica de osteopatia
8:00～18:00	7日(日) 船津クリニック 65-7272 川成新町 11日(木) 宮崎クリニック 66-3731 松 岡 14日(日) 池田産婦人科医院 21-2228 石 坂 21日(日) ロゼティースクリニック 60-5747 蓼原町 28日(日) 望月産婦人科医院 34-0445 比 奈	9:00～17:00 花崎眼科医院 66-0100 青葉町 加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1 長 野 医 院 60-7100 柚 木 なかがわ眼科 (0544) 29-6000 富士宮市 阿部眼科医院 61-5810 柚 木	8:00～17:00 しんふじ耳鼻咽喉科クリニック 65-0600 川成新町 アミクリニック (055) 981-3341 清水町 つちや耳鼻咽喉科医院 30-8003 厚 原 耳鼻咽喉科 崎川医院 (055) 975-9131 清水町 三島中央病院 (055) 971-4133 三島市	9:00～17:00 二宮 整 骨 院 53-8833 伝 法 はぎはら接骨院 72-4524 天 間 船津北村接骨院 34-5352 船 津 藤 原 接 骨 院 21-3309 神 戸 望 月 整 骨 院 61-3946 十兵衛

救 急	内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias	歯 科 Dentistry Dentistas
Emergency Hospitals Hospitais de emergencia	救急医療センター ☎51-0099 津田217-2 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜日・祝休日 9:00～翌8:00 〈診療上の注意〉必ず保険証とお薬手帳(ある場合)を持参してください。緊急性により診察順 が変わります。投薬は1日分です。子どもが受診する場合は、早目の時間帯にお越しください。 共立蒲原総合病院(主に内科) ☎81-2211 中之郷2500-1 診療可能な科目や時間帯は日によって異なります。受診の際は、必ず病院へ電話でお問い合わせください。	歯科医師会館 ☎53-5555 伝法2850-3 日曜日・祝休日 及び8月15・16日 9:00～12:00、13:00～16:00

市制施行50周年記念事業

富士のもと 夢をつなげて 50年



富士市制施行50周年

人文字の航空写真

市制施行50周年を記念し、創立が50年に近い小・中学校として、吉原第三中学校（昭和35年創立）と広見小学校（昭和46年創立）で、児童・生徒や教師による人文字の航空写真を撮影しました。

吉原第三中学校は、交流の深い長野県豊丘村の特産物リンゴを、広見小学校は、児童のデザインによる市民の花「バラ」をくわえたハトをそれぞれ描きました。

吉原第三中学校



広見小学校



平成28年8月5日号（毎月5日・20日発行）

こちら編集室

「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉がありますが、4月に発生した熊本地震の被害状況などを見るにつけて、その意味を改めて考えさせられます。本市においても、南海トラフ巨大地震や津波による被害、土砂災害などが想定されていま

す。今回の紙面でもお伝えしましたが、9月1日に富士市総合防災訓練が行われます。災害発生時、私たち編集室は市民の皆さんへの情報発信が責務となりますが、より緊張感を持って訓練に臨みたいと思います。(T)

人口 255,863人（前月比-47）
男 126,422人（-30）
女 129,441人（-17）
世帯 102,943世帯（+78）7月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123 ㊚0545-51-1456

お問い合わせは

富士市コールセンター

おしえて
コパルふじ
53-1111

【受付時間】

8:30～18:00

土・日曜日、祝休日でも受け付けます（年末年始除く）

ウェブサイト <http://fujishi.jp> ※twitter・Facebook・YouTubeでも情報発信中。